



博多まちづくり推進協議会
HAKATA TOWN PLANNING PROMOTION COUNCIL

2019年度 事業報告書

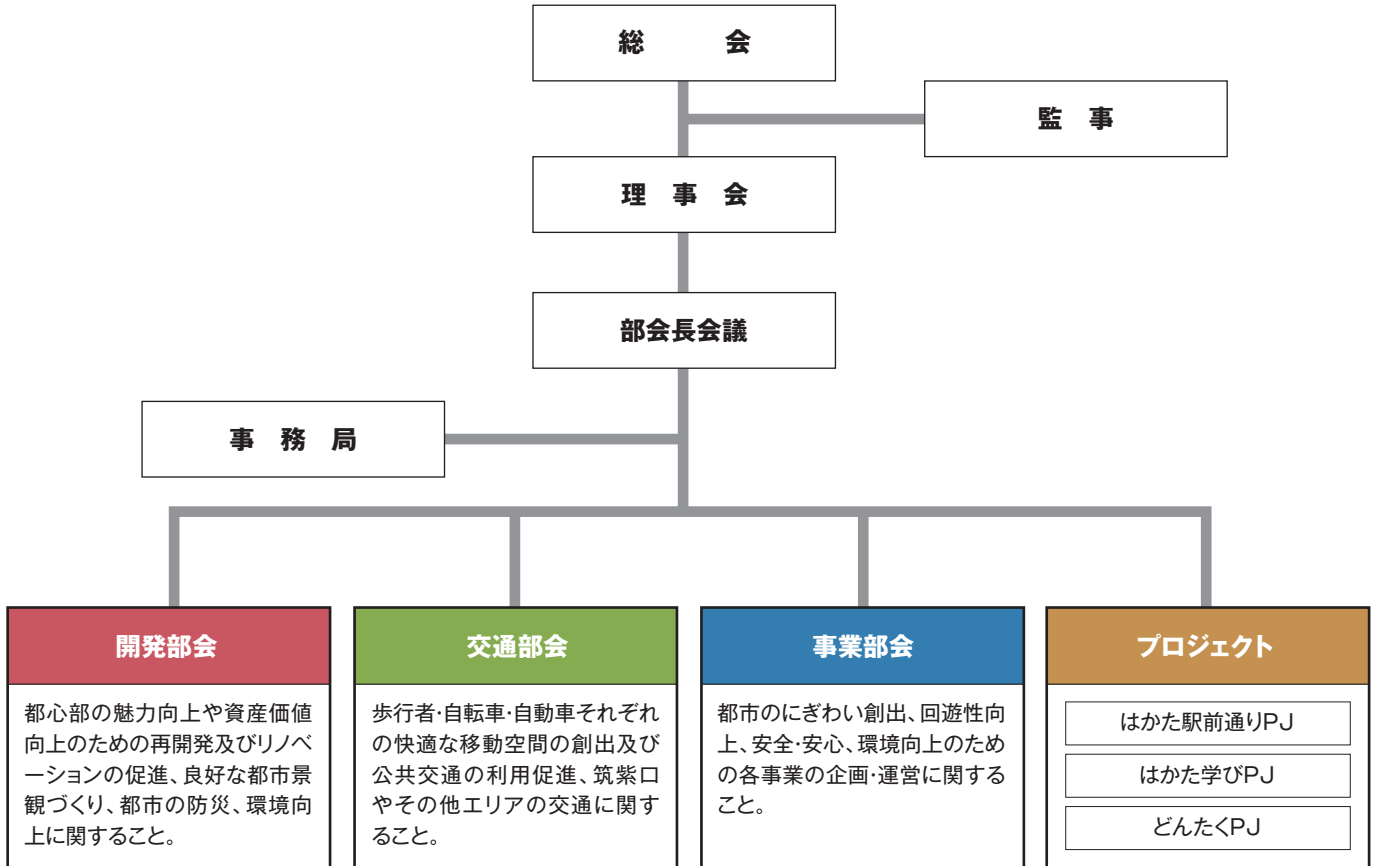
Annual Report 2019

2019年度(令和元年度)の活動

2019年度(令和元年度)は、「アクションプラン(2017-2019)」の最終年度であり、「博多まちづくりガイドライン」に描く博多の新しい将来像実現に向け、積極的に活動してまいりました。

まちのにぎわいを点から面に広げ、エリア内・エリア間の回遊性を向上させる活動を継続・強化し、「博多コネクティッド」を受け初の歩行者天国イベントや筑紫口における新たなにぎわいづくり、快適な歩行空間の実現に向けた活動に取り組むなど、これまで以上に「歩いて楽しいまち」の実現に向けた取組を進めました。また、まちづくりの基本となる美化活動、防犯活動や環境に関する活動など、「美しく安心なまち」に欠かせないまちの基礎づくりも重視し、九州・アジアに誇れる魅力あるまちを目指して活動を行いました。

●組織体制



●活動エリア



博多駅を中心に東西約1.5km、南北約1kmのエリア
 ※活動内容によって対象エリアを検討

「博多まちづくりガイドライン」と協議会の活動

博多のまちでは、まちづくりの方向性や方針をまとめた「博多まちづくりガイドライン」をもとに、様々な関係者が将来像を共有しながら、その実現に向け、まちの魅力や価値を高めていく活動が進められています。

博多まちづくり推進協議会では、「博多まちづくりガイドライン」に描くまちの将来像を実現するため、概ね3年間で協議会が主体となって重点的に取り組む活動と、その活動を通じて達成したい目標を定めた「アクションプラン」を策定し、まちづくりを推進しています。



●アクションプラン(2017-2019)

博多のまちは、博多駅周辺の開発が進み、さらに2022年度には地下鉄七隈線延伸が予定されるなど、大きく変化しています。

特に、地下鉄七隈線延伸は、福岡市南西部と博多駅地区との移動時間を大幅に縮めるとともに、渡辺通地区や天神地区との回遊性のさらなる向上に寄与するとともに、九州全体や本州方面へのアクセスの拠点である博多駅地区の吸引力が高まり、博多のまちの存在感が一層高まることが予想されます。

そこで、2017年度(平成29年度)からの3年間で、**博多の新たなステージに向けて“繋ぐ”期間**と位置づけました。

基本方針	アクション
歩いて楽しいまちづくり	I 地下鉄七隈線延伸に向けて、歩いて楽しいまちとしての魅力の更なる向上
	II 博多駅周辺の更なる回遊性向上と新たなにぎわい創出
	III 新たな交通機能を見据えた、歩行者中心ににぎわいを創出する交通体系のあり方の共有
	IV 博多に集う様々な人たちが、博多の歴史・文化・食をよく深く知り、より深く楽しむまちづくり
美しく安心なまちづくり	V まちの防災機能の強化
	VI 美しく、環境に配慮したまちづくり
	VII 全ての人にとって、安全・安心なまちづくり

歩いて楽しいまちづくり

アクション

- I 地下鉄七隈線延伸に向けて、歩いて楽しいまちとしての魅力の更なる向上
- II 博多駅周辺の更なる回遊性向上と新たなにぎわい創出
- III 新たな交通機能を見据えた、歩行者中心ににぎわいを創出する交通体系のあり方の共有
- IV 博多に集う様々な人たちが、博多の歴史・文化・食をよく深く知り、より深く楽しむまちづくり

第9回はかた駅前“どんたく”ストリート(特別協賛事業) 5/3(金・祝)、5/4(土・祝)

博多駅地区のにぎわい創出と、福岡都心部全体の活性化を目的に、博多どんたく港まつりの主要行事として「はかた駅前通り」の約135mをステージとする「はかた駅前“どんたく”ストリート」を開催。「パレード型」だけでなく「ステージ型演技」も可能であることが好評を博し、初出場3団体を含め計32団体・約2,200名が参加。

2日間とも晴天かつ10連休効果もあり、昨年を上回る約26,600名(対前年104.4%)を超える来場者数となった。

来場者

5/3 10:00~11:30 約10,600名

5/4 10:00~13:00 約16,000名



冬のファンタジー・はかた(特別協賛事業) 11/6(水)~1/7(火)

博多駅周辺地区の回遊性向上を目的に、はかた駅前通り、大博通り、筑紫口通りなどの街路樹にLEDストリングスを装飾し、JR博多シティ、キャナルシティ博多などの商業施設とあわせ、エリア全体で約100万球のイルミネーションがクリスマスシーズンの街並みを華やかに彩った。

今年度から「博多コネクティッド」を受けた新たなにぎわいと魅力の創出に向け、筑紫口中央通りにLED投光器によるライトアップ装飾を導入したほか、昨年までと同様、筑紫口駅前広場および大博通り、住吉通りに「LED製ライトニングオブジェ」を設置。大博通り・住吉通りについては、福岡市協力のもと「国家戦略道路占有事業」を活用した公道上の歩行空間を有効活用したにぎわいづくりに取り組んだ。



魅力あるはかたのまち歩き

●はかた朝カフェ 5/22(水)~5/25(土)

同時開催の「A級グルメ大食覧会」とタイアップし、イタリアの日本大使館の元・総料理長が営むイタリア料理店が出店。6回目となる今回は、博多らしさを追求した「明太バター入りバケットサンド」などを提供。多くのお客さまに朝の博多の魅力を楽しんでいただくことができた。



●キッズワークランド 6/1(土)~6/2(日)

こどもが働き、こどもの手によって運営する小さな“まち”、「キッズワークランド」が今年も開催され、博多らしい仕事を体験しながら伝統に触れる「博多人形師」の仕事体験ブースを出店した。

2日間で132名のお客さまが絵付けを体験し、博多の伝統工芸を身近に感じてもらう機会となった。



●はかた夏まつり 8/16(金)～8/18(日)

伝統の「盆踊り」を復活させ、夏場のにぎわい創出を目指したイベント「はかた夏まつり」を開催。巨大な檜と提灯を設えた博多駅前広場にて、老若男女を問わず自然と人の輪が増え、真夏の博多を熱く彩った。本年から「こども盆踊り」を初めて開催し、幅広い年代の方々が楽しめるイベントとなった。また、熱くなった会場を冷やすため、恒例の打ち水イベントを当協議会が連日開催した。

参加者:約103,000人



●和の博多

・博多のまちは着物でお得! 9/14(土)～10/31(木)

・和の博多スタンプラリー 9/14(土)～10/31(木)

風情ある古き良き和の雰囲気が残り、博多織が発祥したまち博多。秋の時期に着物でまち歩きして楽しんでいただくため、「博多のまちは着物でお得!」の冊子を18,000部制作した。着物で訪問すると特典が受けられるよう31店舗にご協力いただき、おもてなしメニューを充実させ、236人が特典を利用してまち歩きを楽しんだ。

また、博多部の寺社など10ヶ所を巡る恒例のスタンプラリーを開催し、「博多水引特製ストラップ」などの特典を配布した。

参加者:約240名 冊子配布数:18,000部

スタンプラリー:約1,550名



・こだわりのまち歩き「博多うどん食べくらべ」9/29(日)、10/19(土)

博多のまち歩きを楽しんでいただくため、恒例のスタンプラリーとあわせ、好評の「こだわりの博多まち歩き」を企画。博多の名所や人気の商業施設を巡るまち歩きとともに、日本唯一のヌードルライター山田祐一郎さんの案内で「うどんの食べくらべ」を楽しむ企画を実施した。

参加者 こだわりのまち歩き:16名(各回定員8名)



・はかた大学・和の博多連動企画 伝統+清心「心を整える座禅」体験

10/19(土)

せわしない日常から抜け、静かな禅寺で自分を見つめ直す時間をつくるため、はかた大学との「和の博多」連動企画としてビジネス街から一步入った御供所通りに面し、静かな佇まいの古刹・妙楽寺にて、伝統+清心「心を整える座禅」の体験講座を開催。

参加者:16名



●博多灯明ウォッチング2019～灯りの道しるべ

10/19(土)

秋の博多を灯明で彩る「博多灯明ウォッチング」(博多部まちづくり協議会主催)が今年も開催され、当協議会では、博多駅2Fデッキから承天寺通りを経て博多千年門までの通りに約600個の灯明を並べ、博多駅から寺社エリアへの回遊を促した。

当協議会エリア来訪者:約1,100名



●博多まち歩きマップ2019-2020

9/14(土)から配布開始

博多駅周辺、中洲川端、御供所エリアのまち歩きコースを紹介する「博多まち歩きマップ」を10万部発行。当協議会会員が実際にまちを歩き、歴史や文化を感じられるスポットやおススメのグルメ情報を紹介。今年からGPS連動機能と古代の博多の復元地図に切り替えられる機能を搭載するなどWeb版のリニューアルを図った。10万部作製



まちのにぎわいを広げる活動

●はかたラグビーストリート 10/5(土)

ラグビーワールドカップ日本大会の開催に合わせ、国家戦略道路占用事業を活用し、初めてはかた駅前通りの一部を歩行者天国化したイベント「はかたラグビーストリート」を開催した。

当日は、宗像サニックスブルース、コカ・コーラレッドスパークス、九州電力キューデンヴォルテクス、JR九州サンダースの4チームから約20名のトップ選手らにご協力いただき、トライやパスの体験指導、ちびっ子とのモールや綱引き対決、ラインアウトやスクラムなどの“プロの技”を間近で披露いただき、ひととき大きな歓声が上がった。

また、女子日本代表(サクラフィフティーン)2選手のトークショーやトップ選手とコーチによる日本代表VSサモア代表戦(同日開催)の見どころ解説、9店舗の多彩なフードメニューによる飲食のおもてなしなど、盛りだくさんの内容でイベントを開催。約10,000人の方にお越しいただき、都心部の道路空間に新たなまちのにぎわいを創出した。

参加者:約10,000人



●博多まちづくりミートアップ

博多でさまざまな事業を行う方をゲストに招き、その取組を通じて“博多のまち”について考え議論することで「これからの博多のまちづくり」を考えるトークイベントを年5回開催した。毎回多くの方にご参加いただき、ゲストのトークを聞くだけでなく参加者同士での議論の場も設けることで交流の場を創出することもできた。

<各回のテーマ>

- ・7/5(金)「博多×コワーキング もっと自由な働き方と仕事づくりのあり方」 参加者:30名
 - ・7/26(金)「博多×ナイトタイムエコノミー 千一夜市にみる続く楽しみの作り方」 参加者:15名
 - ・9/6(金)「博多×エリアマネジメント団体2つのエリアマネジメント団体と考えるこれからの福岡」 参加者:49名
 - ・1/20(月)「博多×土産 博多の観光消費の実情を知る! お土産からみる博多の魅力」 参加者:24名
 - ・2/10(月)「博多×リバーサイド 福博リバーサイドにおけるまちづくりの展望」 参加者:45名
 - ・3/4(水)「博多×アウトバウンド 福岡から海外へ。観光先進国に向けた“アウトバウンド”のあり方」
- ※新型コロナウイルスの影響により中止



●はかた大学

今年度は博多の歴史や伝統、文化に触れられる講座に重点を置くとともに、はかた大学の目標でもある参加者同士の自発的なコミュニティ形成の支援にも取り組んだ。その結果、今年度は講座数8、学生登録者数1,000名超となり、「まちのにぎわいを広げる」活動に一定の成果を出すことができた。

【食に関する講座】

飲料を中心に食に関する講座を実施。グループ実習を取り入れ、食を通して参加者同士の交流が深められた。

講座名	日時	会場	講師	参加人数
博多の郷土料理“博多雑煮・がめ煮”をつくる講座	12/18(水)	博多区保健福祉センター	博多区食生活改善推進員協議会(ヘルスマイト)	18名

【ライフスタイルに関する講座】

生活の中で普段触れる機会の減ってきた素材をテーマに講座を実施。サラリーマンやOL、主婦等幅広い層の参加者が見られた。

講座名	日時	会場	講師	参加人数
今さら聞けない…でもまだ間に合う！ はじめてのラグビー観戦講座	9/2(月)	会場：JR九州ホール ホワイエ ゲスト：屋宜ベンジャミンレイ選手(宗像サニックスブルース)、 築城昌拓氏(コカ・コーラレッドスパークス 広報) MC：古田厚子氏(今日感テレビサンデーレポーター)		54名
キャッシュレス講座#第2弾 ～増税前に知っておくべきお得なキャッシュレス 決済・LINE Fukuokaがつくる便利なまち～	9/25(水)	LINE Fukuokaオフィス	横尾 友博氏 (LINE Fukuoka)	24名
和の博多運動企画 伝統+清心「心を整える座禅」体験	10/19(土)	妙楽寺	渡邊 亮英氏 (妙楽寺 住職)	16名
自分に合った利き脳片づけ収納術講座	1/28(火)	博多のまちの会議室	三浦 峰子氏 (ワクワクおうちLab 代表)	18名
SDGsを学ぼう～SDGs啓発アイデア創発型 ワークショップの開催～	2/25(火)	博多のまちの会議室	西日本シティ銀行 広報文化部	中止
カラー講座	3/25(水)	博多のまちの会議室	山崎 博代氏	中止

※2月・3月講座は、新型コロナウイルスの影響により中止

【カルチャーに関する講座】

触れる機会の少なくなった日本文化について改めて考えていただけるよう、テーマを選定。

講座名	日時	会場	講師	参加人数
福岡と博多はどげん違うと？講座 ＜新企画：新博多人の集い＞	6/25(火)	JR博多シティ会議室	山田 広明氏(「博多町家」 ふるさと館 学芸員)	26名
はじめての写経講座	7/27(土)	聖福寺	聖福寺	15名
はじめての写経講座 #第2弾	11/9(土)	聖福寺	聖福寺	9名



福岡と博多はどげん違うと？講座

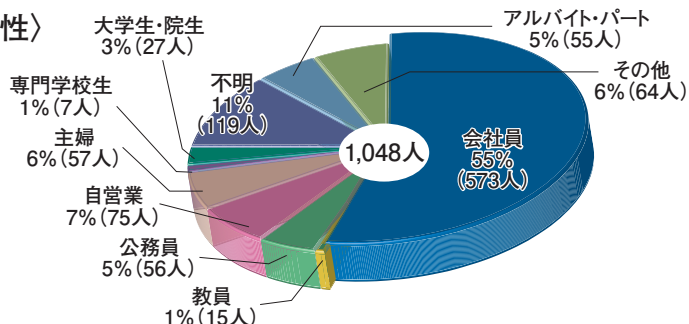


はじめての写経講座



はじめてのラグビー観戦講座

〈会員数と属性〉



博多の郷土料理“博多雑煮・がめ煮”をつくる講座

歩きたくなるまちをつくる活動

●はかたストリートバル(国家戦略道路占用事業) 3/25(水)~3/29(日)(合計5日間)

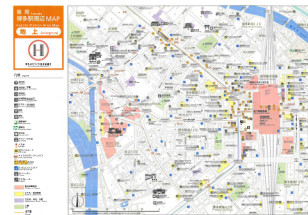
※新型コロナウイルスの影響により中止。

●はかたストリートバル 3丁目横丁 3/16(月)~31(火)の平日 計11日間

※新型コロナウイルスの影響により中止。

●博多駅周辺地上・地下MAP

博多駅地下街及び博多駅周辺の回遊利便性向上を目的に作成している「博多駅周辺地上・地下MAP」を最新情報に更新。今年度から駅周辺の商業施設のバリアフリー情報を新たに追加した。総合案内所、公共施設、博多駅周辺のホテル等で配布した。また、新たに博多区へ転入された方々向けに「住みやすいまち・博多」を実感していただけるよう、今年度も3月から配布を開始した。 作成部数:47,000部



●クリスマスマーケットとのタイアップによる公共交通利用促進

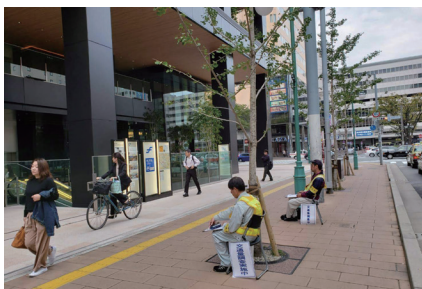
博多一天神間の回遊性向上策の一環として、昨年度に続きWe Love 天神協議会と連携し、公共交通機関の利用を促進する取組を実施。クリスマスマーケット期間中12月の土日に、交通系ICカード等を利用して来場された方に、博多・天神の両会場で利用できるホットワイン等の割引券を進呈。別会場で割引券を使用した場合は、割引額を増額する特典を設け、公共交通機関を利用した博多一天神間の回遊性向上に取り組んだ。

配布枚数:4,200枚配布(300枚×2会場×7日間)



●交通量調査 10/17(木)、10/19(土)

博多駅周辺の歩行者、自転車、自動車類の交通実態を把握し、経年比較を行う交通量調査を実施。今年度は、今後の筑紫口駅前



広場再整備ならびに駐輪場の整備、撤去等を助案し、筑紫口駅前(ホテルクリオコート博多前、オリエンタルホテル福岡前)及び都ホテル地下からの導線を調査地点に追加した。2015年からの比較では、歩行者通行量で土曜日が過去最多になるなど増加傾向、自転車通行量は過去最少の結果となった。

●押し自転車の呼びかけ

2017年度に実施した「自転車利用者webアンケート」にて、自転車走行マナーが悪く、特に住吉通りにおけるヒヤリ体験が最も多い結果



となったことを受け、6月から博多警察署・博多区役所と連携し、自転車利用者に対し「押し自転車」への協力を呼びかける活動を開始した。毎月のクリーンデー実施日に合わせ、住吉通りKITTE博多前にて通行量が最も多い8:30~9:00まで実施し、毎回9割以上の自転車利用者「押し自転車」にご協力いただき、歩きやすい歩行者空間の実現に取り組んだ。

美しく安心なまちづくり

アクション

- V まちの防災機能の強化
- VI 美しく、環境に配慮したまちづくり
- VII 全ての人にとって、安全・安心なまちづくり

安全・安心環境向上活動

●まちなかベンチプロジェクト 3/26(木)

ユニバーサル都市・福岡を推進する福岡市と連携し、はかた駅前通り沿いに新たに開業した「THE BLOSSOM HAKATA Premier」前の歩道空間に2基設置し、歩きやすい空間づくりに努めた。



●防災への取り組み 7/4(木)

都市再生安全確保計画をテーマに、帰宅困難者などの理解を深め重要性を認識するセミナーに参加した。



●クリーンデー

毎月第3木曜日の朝の時間を活用し、博多駅周辺の清掃活動を実施。博多口駅前広場には毎回約300名の参加者が集合し、まちづくりの基本である「まちの美化」に取り組んだ。

また、4月と11月には、おっしょい博多クリーンアップ作戦（博多警察署や福岡商工会議所などで構成）ならびに博多千年門振興会と連携し、通常のクリーンデーよりも清掃エリアと時間を拡大して行う一斉清掃や落書き消し活動を行う「スペシャルクリーンデー」を実施した。

※2020年3月は、新型コロナウイルスの影響により中止

年間参加者数約3,730名

年間ゴミ回収量496.8kg



●博多ひ～んやり!打ち水 7/19 (金) ~7/29 (月)

大勢で一斉打ち水を行うことで、夏の暑さを和らげ、環境にやさしいまちづくりを進めることを目的に福岡市環境局と共働で開催。7月19日は、福岡県警察音楽隊「安全・安心コンサート」と連携したオープニングイベントを開催し、約300名が参加した。また、今年度は、筑紫口中央通り沿いのNTT博多ビル前広場にて、にぎわいの核となるミニイベントを初開催し約70名が参加したほか、協議会会員企業の協力による「打ち水サポーター」と合わせ、期間中で合計約450名が参加した。



●防犯活動

第15回防犯講習会 8/7(水)

博多警察署と連携し、管内で多発している「ニセ電話詐欺（＝振り込め詐欺）」の具体的事例や被害を防ぐポイントを学ぶとともに、「ひったくり」や夏場に被害が増加する「性犯罪」の被害に遭わないためのポイントや、いざという時に身を守る「護身術講座」を行った。参加者数：29名

性犯罪防止キャンペーン 7/22(月)、12/6(金)

7月22日（月）には、九州デザイナー学院の学生とともに、防犯ブザーと同校学生が自らデザインしたデコレーション用シールを配布し、夏場に被害が多発する性犯罪被害防止を呼びかける活動を実施した。また、12月6日（金）には、歳末特別警戒に合わせ、性犯罪をはじめとする犯罪被害防止を呼びかける活動を実施した。



●博多星空映画館 in 明治公園 10/26(土)

都心の公園を多くの方にご利用いただくこと、そして公園の新たな活用を目的に、博多駅近くの明治公園で一夜限りの「博多星空映画館」を開催。地下鉄七隈線工事の防音壁をスクリーンにして、今年は「ボス・ベイビー」「ボヘミアン・ラブソディ」の2作品を上映した。

ご家族連れの方など多くの方にご来場いただき、芝生の上で座ったり寝転んだりして映画を楽しむ姿が見られ、いつもとは違う雰囲気です。都心の公園を楽しむ機会となった。

「ボス・ベイビー」：約500名

「ボヘミアン・ラブソディ」：約450名



●はかた駅前通り植栽帯管理事業

はかた駅前通りの再整備工事に伴い、博多駅～博多区役所南口交差点北側までのフラワーポットの管理を行い、植栽による通りの美しさの演出に努めた。

また、今年度は、「博多コネクティッド」を受け、はかた駅前通りに設置している123基の中から、筑紫口周辺に14基移設し、筑紫口での新たな潤いある空間づくりに努めた。



協議会活動の充実

●博多のまちの会議室オープン

～博多まちづくり推進協議会の新たな活動の拠点～

2019年9月25日(水)、博多まちづくり推進協議会の新たな活動の拠点として「THE BLOSSOM HAKATA Premier」3Fに「博多のまちの会議室」がオープンしました。

当協議会の部会やイベント開催をはじめ、会員企業や地域の皆さまもコミュニティスペースとしてご利用いただけるほか、併設するライブラリースペースでは、博多の歴史・文化に触れることができる空間として、伝統工芸品や各種書籍を備えています。



●地域イベントとの連携

- 5月16日 ラブアース・クリーンアップ2019(福岡市)
- 6月1日・2日 キッズワークランド2019(JR博多シティ)
- 9月 福岡ミュージックマンス(福岡ミュージックマンス主催者会)
- 9月～11月 博多秋博2019(博多区)
- 9月13日 住吉神社観月会
- 10月4日～ 2019博多情緒めぐり(福岡市観光案内ボランティア協会)
- 10月19日 博多灯明ウォッチング2019(博多部まちづくり協議会)
- 10月27日 博多ハロウィン仮装・パレード&コンテスト2019(キャナルシティ博多・博多リパレイン)
- 10月11日～ 博多旧市街ライトアップウォーク2019千年煌夜(博多ライトアップウォーク実行委員会)
- 11月3日・4日 第16回バルウォーク福岡(NPO法人アイデア九州・アジア)
- 11月12日～ 福岡クリスマスマーケット2019(FUKUOKA Christmas Market推進委員会)
- 11月16日・17日 ふくこいアジア祭り2019(ふくこいアジア祭り実行委員会)
- 1月19日 第7回福岡検定(福岡検定実行委員会)
- 1月24日 東長寺節分大祭博多駅表敬訪問
- 1月25日 博多駅にぎわい綱引き大会(JR九州)
- 2月3日 節分祭(住吉神社、東長寺)
- 3月6日～ ファッションマンス福岡アジア2020(福岡商工会議所)
- 通年 福岡県警察音楽隊「安全・安心コンサートin博多」



●他組織との情報交換(視察受入)

- | | |
|-----------------------------------|----------------------------|
| 5月29日 東京都都市整備局 | 11月15日 梅田地区エリアマネジメント実践連絡会 |
| 6月25日 三井不動産株式会社、三井不動産ビルマネジメント株式会社 | 1月16日 仙台市議会 地域経済活性化調査特別委員会 |
| 8月27日 神戸市会・都市防災委員会 | 1月29日 高知県議会 自由民主党会派 |
| 10月31日 独立行政法人都市再生機構 九州支社 | 1月29日 東京都都市整備局都市づくり政策部 |
| 11月7日 一般財団法人エンジニアリング協会 | 2月14日 熊本駅周辺地域活性化推進協議会 |

●先進事例視察

- 12月13日・14日 和の博多 京都視察
- 2月12日 神戸市役所都市局都心三宮再整備課
梅田地区エリアマネジメント実践連絡会
- 2月13日 名古屋駅地区街づくり協議会



●他組織への参画(委員就任、会議出席など)

- ・全国エリアマネジメントネットワーク
- ・天神博多商業連携会議
- ・博多警察署協議会
- ・博多千年門振興会
- ・博多の魅力発信会議
- ・博多みらい企画会議
- ・福岡ミュージックマンス会議
- ・博多ライトアップウォーク実行委員会
- ・福岡建築ファウンデーション
- ・福岡検定実行委員会

- ・福岡市屋外広告物審議会
- ・筑紫口駅前広場再整意見交換会
- ・福岡市バリアフリー推進協議会
- ・福博花しるべ実行委員会
- ・ユニバーサル都市・福岡推進協議会
- ・博多と福岡を結ぶ国体道路の空間利活用委員会
- ・第19回FINA世界水泳選手権2021福岡大会実行委員会
- ・G20福岡財務大臣・中央銀行総裁会議推進協力委員会
- ・ラグビーワールドカップ2019福岡開催推進委員会
- ・福岡モビリティ・マネジメント推進連絡会

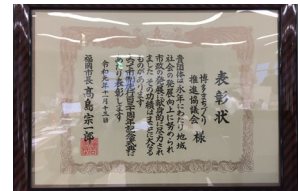
表彰及び受賞の記録

●「地域社会の発展」への取組に対し、福岡市から表彰状 2019年11月13日(水)

福岡市制施行130周年記念式典にて、当協議会のこれまでの活動が、市勢の発展に資する多大な貢献となる功績と認められ、「地域社会の発展」における他の範となる団体として表彰。式典当日は、当協議会の松下会長が登壇し、高島福岡市長から表彰状を授与されました。

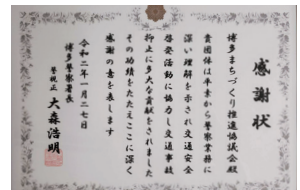
この表彰は、協議会発足以降、会員の皆さまをはじめ地域の皆さまとともに取り組んだ「歩いて楽しいまちづくり」「美しく安心なまちづくり」の活動が高く評価されたものです。

これまでの皆さまからの多大なるご協力に厚く御礼申し上げます。
このたびの表彰を励みに、私たちのまち博多が将来にわたって「住んでよし、働いてよし、訪れてよし」という魅力あるまちであり続けられるよう、これからもまちづくり活動に取り組んでまいります。



●「自転車マナー啓発活動」に対して博多警察署から感謝状 2020年1月27日(月)

「交通安全啓蒙活動へ協力し交通事故抑止に多大な貢献」をしたことへの功績が称えられ、博多警察署より感謝状を受賞。当協議会交通部会では、2017年度に実施した「自転車利用者webアンケート」にて、自転車走行マナーが悪く、特に住吉通りでのヒヤリ経験が最も多い結果となったことを受け、2019年6月から博多警察署と連携し、自転車利用者に対し「押し自転車」への協力を呼びかける活動が高く評価されました。今後も自転車マナーの定着に向けた啓発活動を継続していきます。



情報発信・自主財源の確保

●情報発信

会報誌「はかたんだより」

No.37~No.40を発行。部会の活動報告や新規会員企業の紹介を行い、会員による活動の様子がわかりやすい紙面とした。

●自主財源事業

エリアマネジメント広告事業

はかた駅前通り・大博通り・住吉通りなどの街路灯バナーを広告枠として販売し、その収入を協議会の活動費に一部あてている。

街路灯バナー-外国語案内サイン

はかた駅前通りにおいて外国人から案内を求められることが多い「キャナルシティ博多」などの5カ国語案内サインを掲出。(日本語・英語・韓国語・中国語・タイ語)また、寺社エリアへの観光導線強化を目的に、空港通りへ案内サインを掲出。

まちづくり支援自動販売機事業

売上金の一部を博多まちづくり推進協議会の活動費として寄付していただく自動販売機の設置企業を募集。

その他活動実績

●定例会議の実施

- 4月16日 2019年度通常総会
- 7月26日 第1回理事会(情報提供:博多コネクティッド・博多のまちの会議室について)
- 10月25日 第2回理事会(情報提供:博多駅の駐輪場整備状況について)
- 12月16日 第3回理事会(情報提供:ソーシャルアクションサービス「Mayii(メイアイ)」の紹介~博多エリアでの今後の取り組みについて~)
- 3月17日 第4回理事会 ※新型コロナウイルスの影響により書面会議にて開催

○博多まちづくり推進協議会会員一覧

【正会員】

(株)朝日新聞社、(株)朝日ビルディング 九州支社、(株)アサヒファシリティズ 九州支店、(株)石村萬盛堂、(株)伊藤園、(株)ウェルビー、エヌ・ティ・ティ都市開発(株)九州支店、(株)エフ・ジェイ、エンターテインメントワークス、(株)エフ・ジェイ ホテルズ、グランド ハイアット 福岡、(株)大林組 九州支店、鹿島建設(株)九州支店、堅粕校区自治協議会、紙与産業(株)、九州勸業(株)、九州電力(株)、九州旅客鉄道(株)、(株)九電工、キリンビール(株)、(株)神戸製鋼所 九州支店、西部ガス(株)、(株)ザイマックス九州、(株)サニクリーン九州、JR九州サービスサポート(株)、JR九州ファーストフーズ(株)、JR九州フードサービス(株)、JR九州ホテルズ(株)、JR九州リテール(株)、(株)JR博多シティ、JPビルマネジメント(株)、住友商事九州(株)、住吉自治協議会、筑前國一之宮 住吉神社、損害保険ジャパン日本興亜(株)、(株)竹中工務店 九州支店、(株)TVQ九州放送、(有)デュークスホテル、(株)テレビ西日本、東京建物(株)九州支店、(株)西日本シティ銀行、(株)西日本新聞社、西日本鉄道(株)、西日本電信電話(株)福岡支店、西日本旅客鉄道(株)鉄道本部新幹線鉄道事業本部 福岡支社、日本たばこ産業(株)九州支社、日本郵便(株)、博多駅南西街区まちづくり協議会、博多校区御供所自治協議会、博多校区冷泉自治協議会、(株)博多ステーションビル、博多バスターミナル(株)、(株)博多福住、(株)阪急阪神百貨店 博多阪急、東住吉校区自治協議会、(株)ひよ子、(株)ファビルス、深見興産(株)、(株)福岡銀行、福岡地所(株)、福岡商工会議所、(株)福岡リアルティ、(株)ふくや、(株)福山コンサルタント、(株)フジタ 九州支店、(株)ホテル日航福岡、(株)丸井 博多マルイ、三井不動産(株)九州支店、(株)明月堂、(株)八百治、安田不動産(株)、(株)山口油屋福太郎

【一般会員】

(株)朝日印刷 福岡支店、朝日生命保険(相)福岡支社、アサヒビール(株)、(学)麻生塾 麻生公務員専門学校福岡校、(株)アットマーク・ラーニング、RKB毎日放送(株)、(株)イースト、(株)伊予銀行 福岡支店、(有)内田エステート、(株)エイジック 福岡オフィス、SMBCコンシューマーファイナンス(株)、(株)エフエム福岡、(株)エフ・ジェイ ホテルズ サンライフホテル2・3、オリエンタルホテル福岡 博多ステーション、(株)ALL FOR ONE、(株)鹿児島銀行 福岡支店、上内電気(株)、九州朝日放送(株)、(株)九州DTS、(株)共立電照、(株)近鉄・都ホテルズ 都ホテル博多、(株)久米設計 九州支社、(株)グリーンディスプレイ 福岡支店、KDDI(株)九州総支社、こくみん共済COOP福岡推進本部、(全労済福岡推進本部)、コクヨマーケティング(株)、コーユレンティア(株)九州支店、五洋建設(株)九州支店、西京ホンダ販売(株)、(株)サエキジャパン、(株)サニックス、ザ ロイヤルパークホテル 福岡、(株)サンケイティライト、三建設備工業(株)九州支店、(株)サン・ライフ、JR九州エージェンシー(株)、JR九州高速船(株)、JR九州コンサルタンツ(株)、JR九州商事(株)、JR九州セコム(株)、JR九州ドラッグイレブン(株)、JR九州ビルマネジメント(株)、JR九州レンタカー&パーキング(株)、(株)ジェイアールサービスネット福岡、(株)ジェイアール西日本ビルトビープラス、七洋物産(株)、(株)シティビル、清水建設(株)九州支店、住友生命保険(相)、住友不動産(株)、セコム(株)博多統轄支社、(株)船場、(株)大広九州、(株)ダイスプロジェクト、(株)大東和、(株)ディーシー、東急建設(株)九州支店、(株)東急ハンズ 博多店、TOTO(株)九州支社、長崎船舶装備(株)、(学)中村学園 中村学園事業部、(有)二鶴堂、(株)西広、日本アイ・ピー・エム(株)、日本生命保険(相)福岡総合支社、(株)日本旅行 福岡支店、ネオス(株)、博多駅商店連合会、博多駅東街づくり連合会、(株)博多グリーンホテル、(株)博報堂プロダクツ 九州支社、パーソルキャリア(株)、(株)早川不動産、日之出水道機器(株)九州営業所、(株)日比谷花壇 九州エリア、NPO法人 福岡建築ファウンデーション、(公財)福岡観光コンベンションビューロー、富士ゼロックス福岡(株)、(株)復建エンジニアリング 福岡支社、古河電気工業(株)九州支社、(株)ホライズン・ホテルズ 博多ホテル事業所 ANAクラウンプラザホテル福岡、前田建設工業(株)九州支店、三井ガーデンホテル福岡祇園、三井住友海上火災保険(株)、(株)未来図建設、(株)八百治博多ホテル、(株)山下設計 九州支社、LINE Fukuoka(株)、ルートインジャパン(株)、YSホール(株)九州支店

【特別会員】

九州大学、国土交通省九州運輸局、国土交通省九州地方整備局、(独)都市再生機構 九州支社、(株)日本政策投資銀行 九州支店、(公財)福岡アジア都市研究所、福岡県、福岡県警察、福岡市

【正会員 70、一般会員 90、特別会員 9、賛助会員 11 計 180会員】

2020年3月31日現在(五十音順)